

証券コード:9319

2016年3月期 決算説明会

2016年5月24日



未来を預かる 未来を運ぶ
株式会社 中央倉庫

<http://www.chuosoko.co.jp/>

目次

1. 物流業界の経営環境
2. 2016年3月期 通期の実績
3. トピックス
4. 前中期経営計画『ACTION 2015』実績総括
5. 新中期経営計画『FORWARD 2018』について
6. コーポレートガバナンスに関する取組み
7. 株式情報

1. 物流業界の経営環境

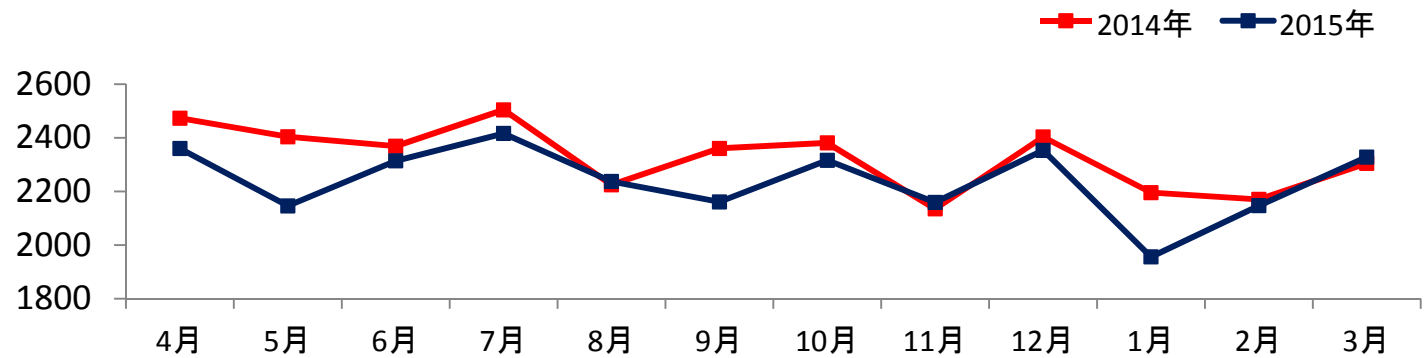
輸出入貨物の減少
入在庫高、保管残高も減少傾向

1. 物流業界の経営環境

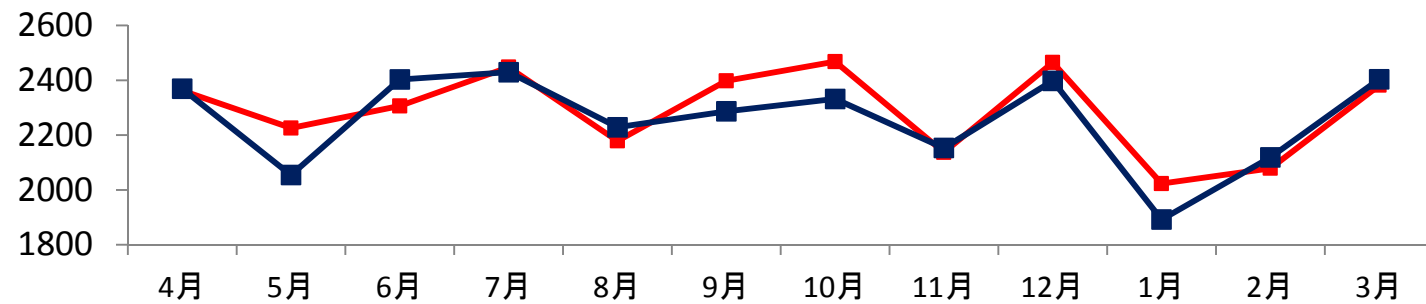
国土交通省普通営業倉庫21社統計(入出庫高)

(千トン)

入庫高



出庫高



主要21社

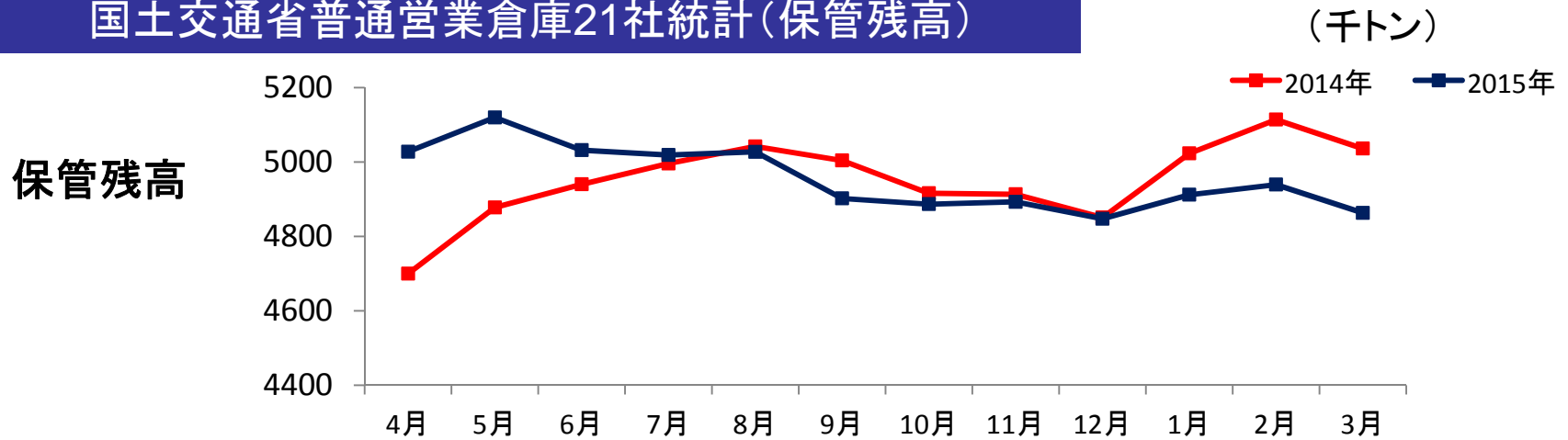
日本通運、三菱倉庫、三井倉庫、住友倉庫、澁澤倉庫、安田倉庫、杉村倉庫、東陽倉庫、ヤマタネ、東洋埠頭、ケイヒン、蔦井倉庫、仙台運輸倉庫、諏訪倉庫、森本倉庫、日本トランスシティ、新生倉庫運輸、高松臨海倉庫、福岡倉庫、琉球物流、中央倉庫

出典：国土交通省普通営業倉庫21社統計2016年3月より



1. 物流業界の経営環境

国土交通省普通営業倉庫21社統計(保管残高)

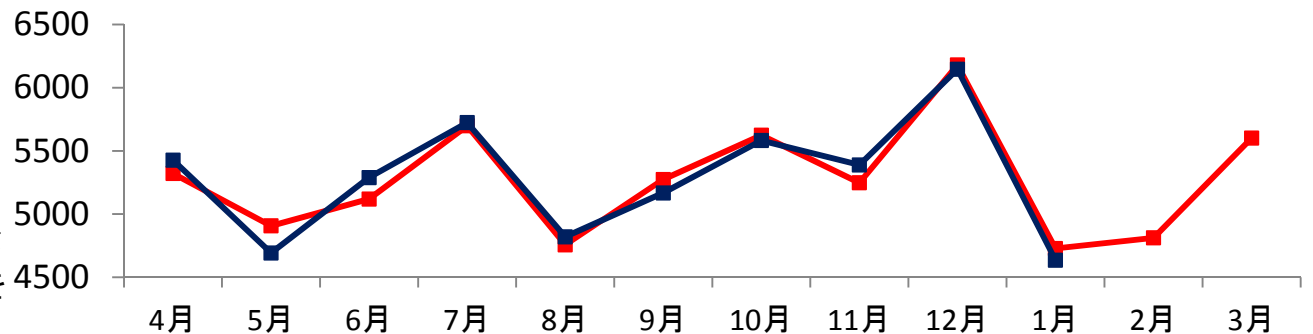


国土交通省特別積み合わせ貨物24社ベース輸送トン数

特積貨物
輸送トン数

調査対象24社

東京近郊に本社・主要支があり、50台以上のトラックを所有している事業者
(社名は非公開)



出典：国土交通省普通営業倉庫21社統計2016年3月およびトラック輸送情報より

～未来を預かる、未来を運ぶ～



株式会社 中央倉庫

2. 2016年3月期 通期の実績

2. 2016年3月期 通期の実績

(1) 連結業績ハイライト

単位：百万円

	2016年3月期	前年同期比	予想比
営業収益	23,875	1.4%	△3.5%
営業利益	1,543	15.2%	2.8%
経常利益	1,700	15.0%	6.2%
当期純利益	1,363	51.7%	△2.6%

城南営業所南倉庫売却益約5億円を特別利益に計上したため

2. 2016年3月期 通期の実績 (2) セグメント別概況

倉庫業

単位:百万円

		2015年 3月期	2016年 3月期	増減	
倉庫業	営業収益	5,560	5,685	125	2.3%
	営業利益	706	805	99	14.1%

増益要因

城南営業所第2期改築効果の通年寄与
効率化の推進

※営業収益及び営業利益はセグメント間振替調整後の金額であります。

2. 2016年3月期 通期の実績 (2) セグメント別概況

運送業

単位:百万円

		2015年 3月期	2016年 3月期	増減	
運送業	営業収益	11,901	12,053	152	1.3%
	営業利益	851	954	103	12.1%

増益要因

適正料金の收受

※営業収益及び営業利益はセグメント間振替調整後の金額であります。

2. 2016年3月期 通期の実績 (2) セグメント別概況

国際貨物取扱業

単位:百万円

		2015年 3月期	2016年 3月期	増減	
国際貨物 取扱業	営業収益	6,157	6,191	33	0.5%
	営業利益	352	380	27	7.8%

増益要因

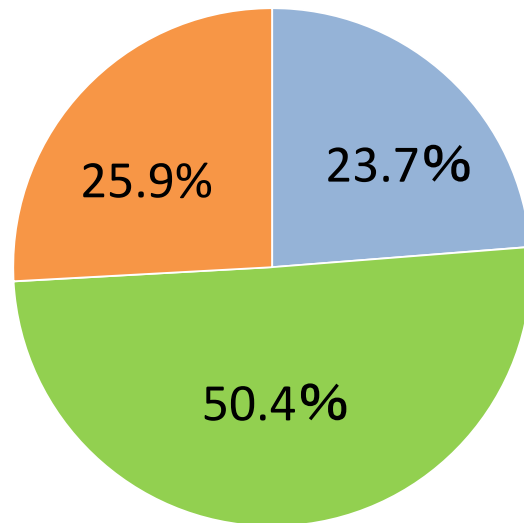
通関取扱数量が輸入・輸出ともに堅調に推移
梱包業の取扱数量増加

※営業収益及び営業利益はセグメント間振替調整後の金額であります。

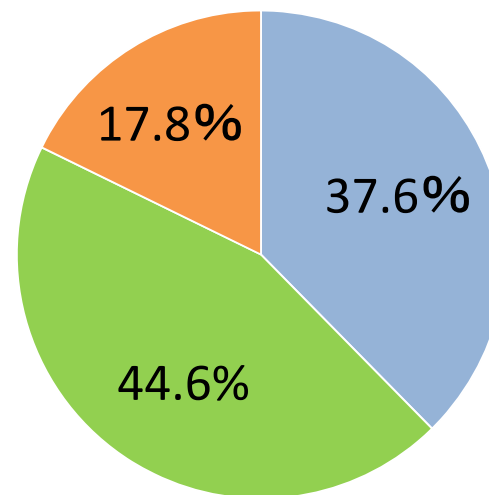
2. 2016年3月期 通期の実績 (2) セグメント別概況

セグメント別営業収益・営業利益内訳

営業収益



営業利益

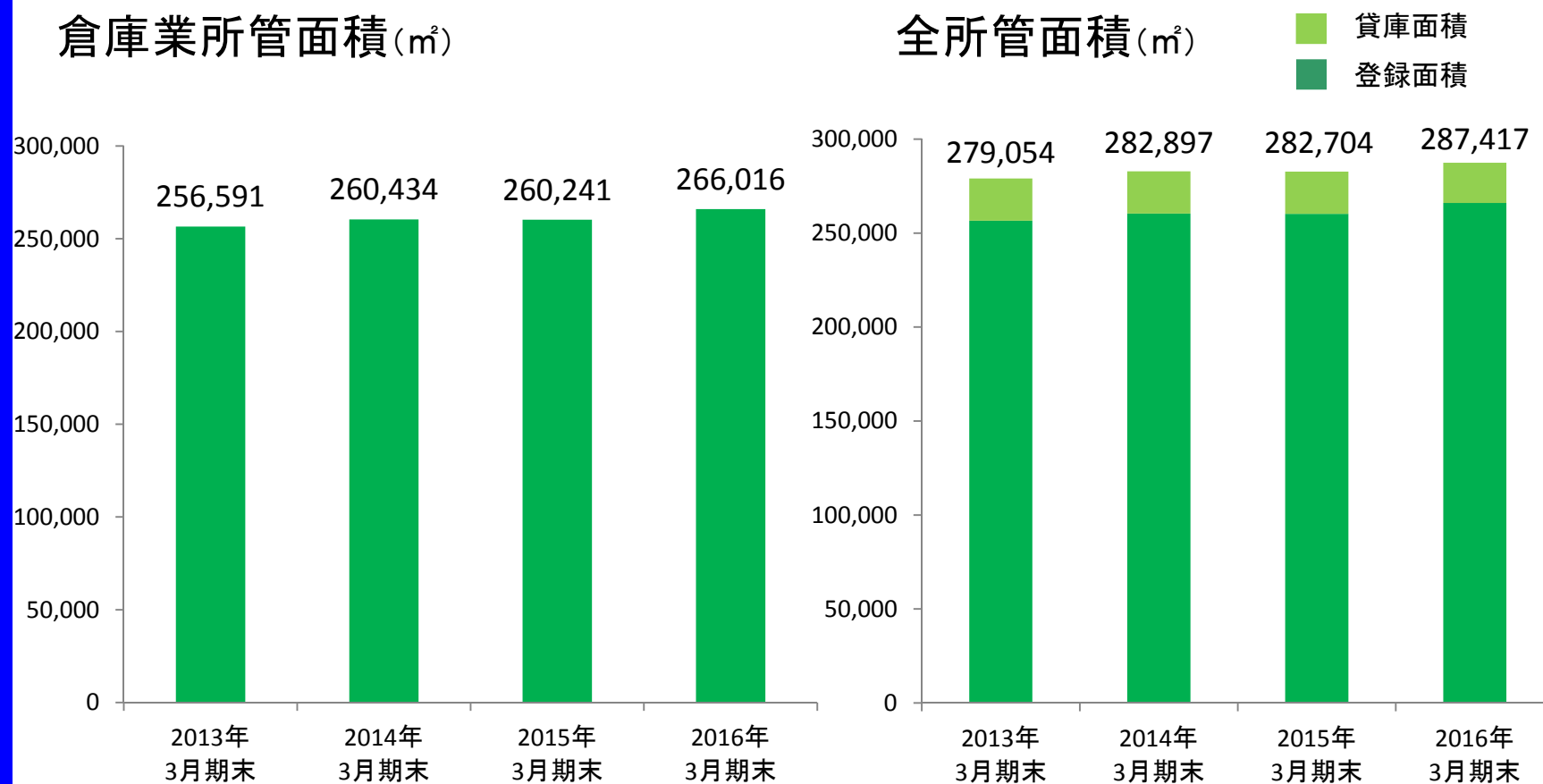


- 倉庫業
- 運送業
- 国際貨物
取扱業

※営業収益はセグメント間振替調整前(外部顧客に対する営業収益)にて算出しております。

2. 2016年3月期 通期の実績

(3) 所管面積推移



～未来を預かる、未来を運ぶ～



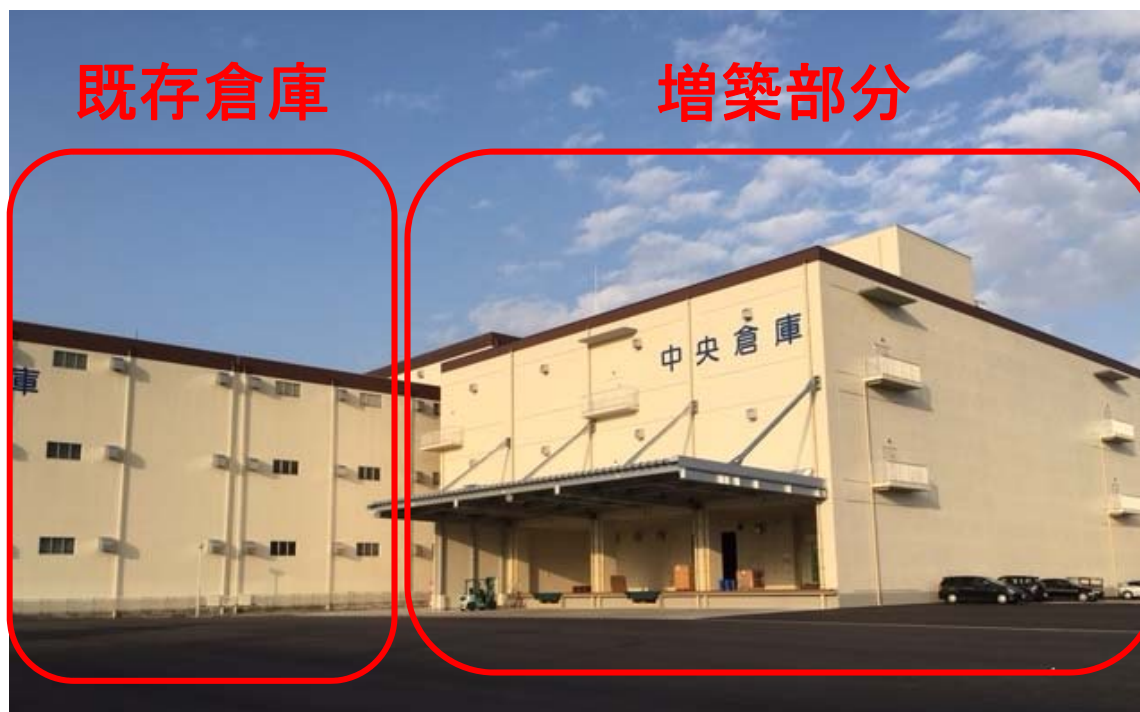
3. トピックス

3. トピックス

金沢営業所増築工事

2016年2月末竣工

- 鉄筋コンクリート造
4階建高床式倉庫
(倉庫部分は3階建)
- 営業倉庫面積
5,346m²(1,617坪)



北陸支店金沢営業所

(金沢市)

3. トピックス

滋賀県栗東市
梱包場を新設



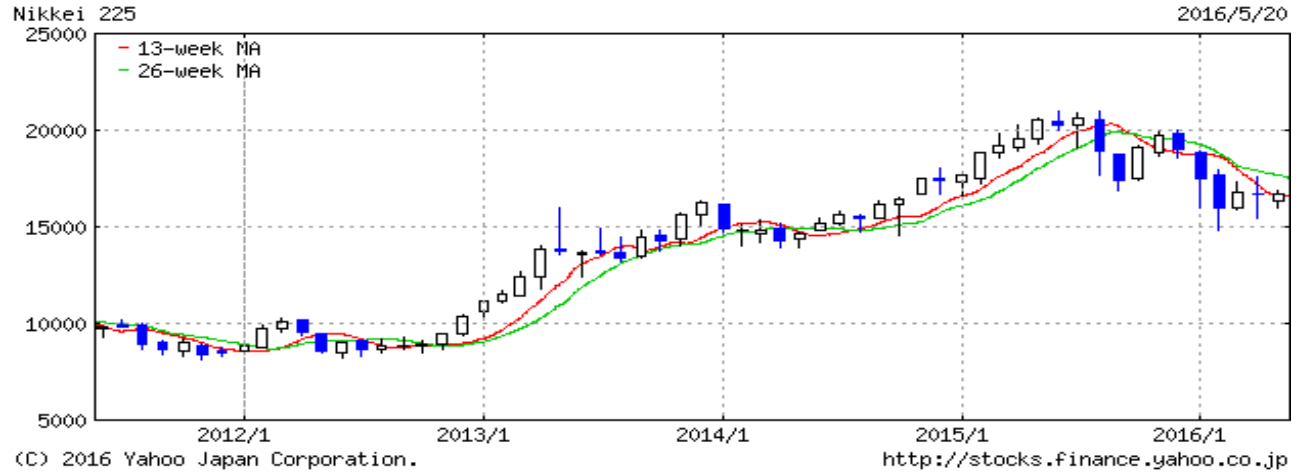
～未来を預かる、未来を運ぶ～

4. 前中期経営計画『ACTION 2015』 の実績総括（2013～2015年度）

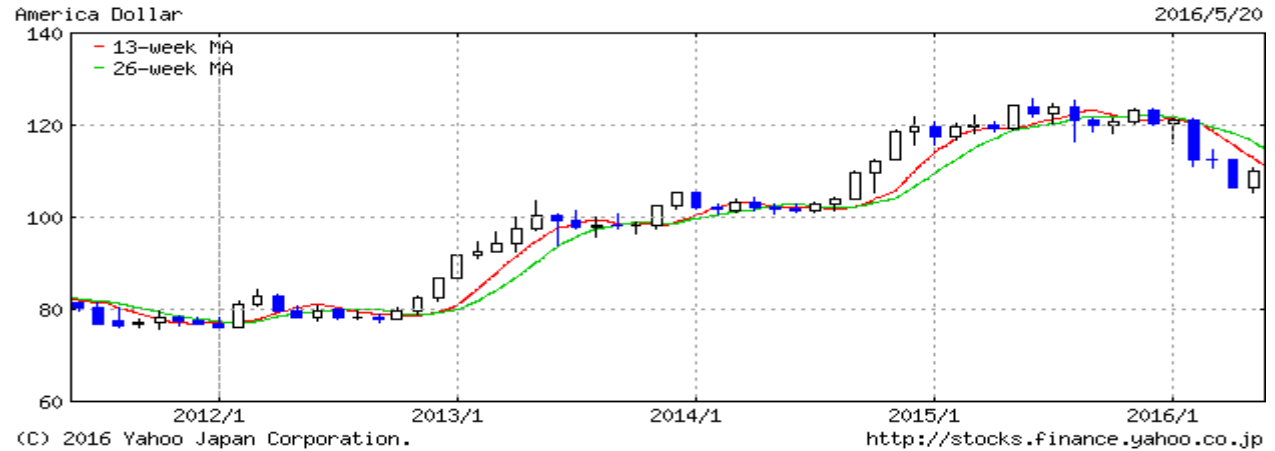
4. 前中期経営計画の実績総括

(1) 経営環境

日経平均株価



外国為替レート
(ドル/円)



～未来を預かる、未来を運ぶ～



株式会社 中央倉庫

17

4. 前中期経営計画の実績総括 (2) 戦略基本方針

《戦略基本方針》 …当社が目指す2015年の姿

1. お客様の立場に立った**高品質な総合物流サービス**を**安定的に提供**できる企業
2. 経営資源の最適配分と強固な経営財務基盤に基づく**信頼感**を提供できる企業



～未来を預かる、未来を運ぶ～



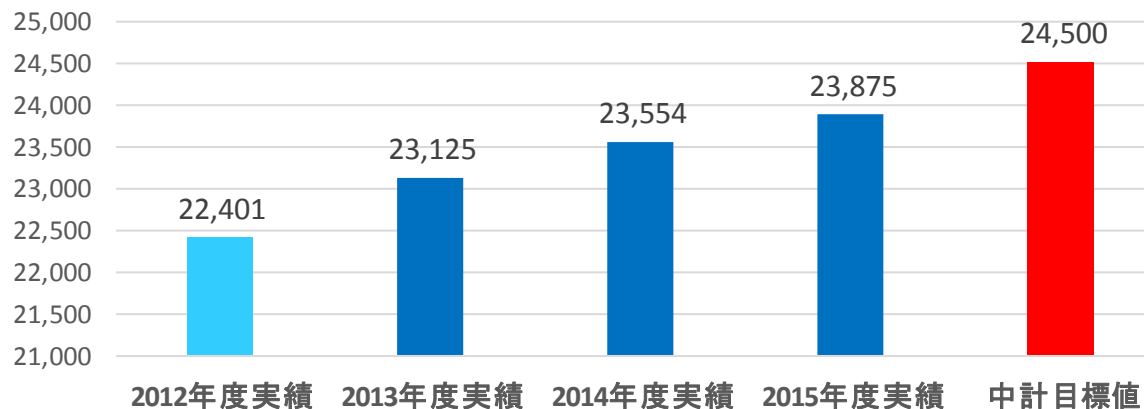
株式会社 中央倉庫

4. 前中期経営計画の実績総括

(3) 連結業績結果

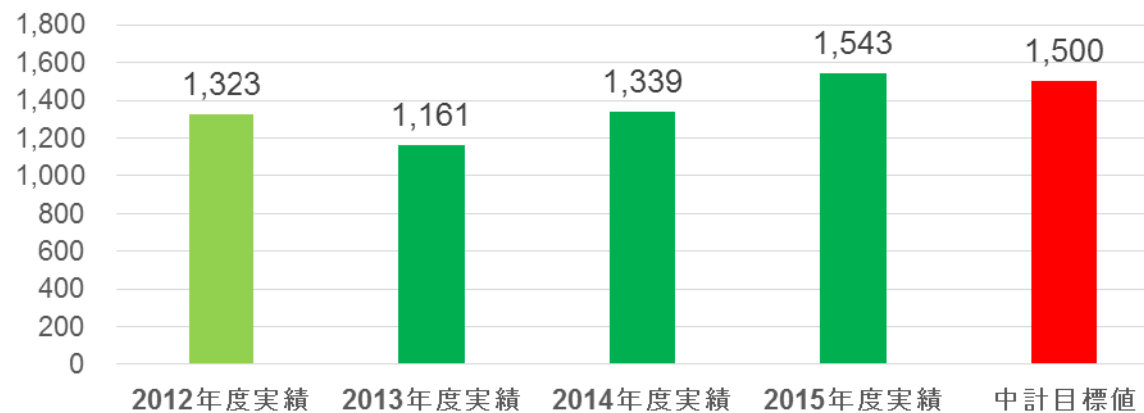
営業収益 (百万円)

■ 2015年度実績は
2012年度比106.5%



営業利益 (百万円)

■ 2015年度実績は
2012年度比116.6%



～未来を預かる、未来を運ぶ～

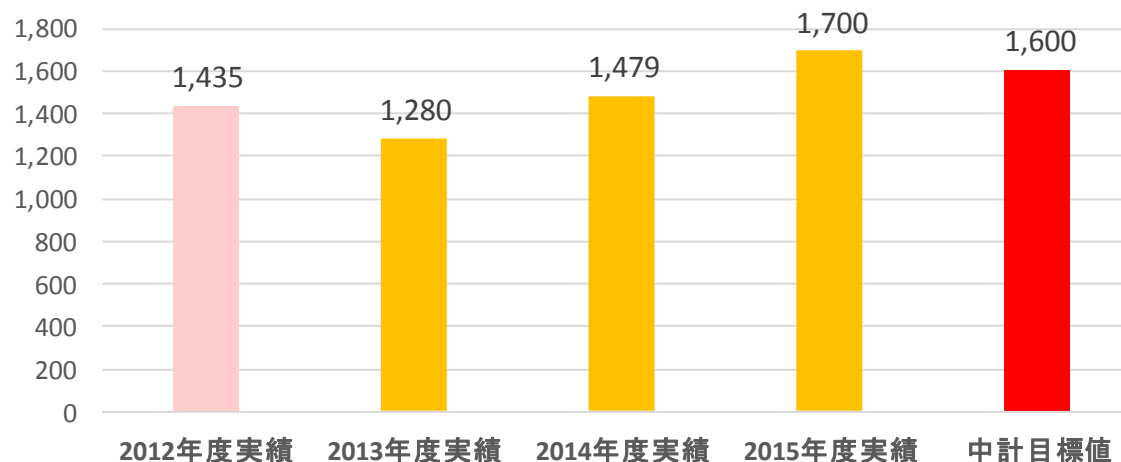


株式会社 中央倉庫

4. 前中期経営計画の実績総括 (3) 連結業績結果

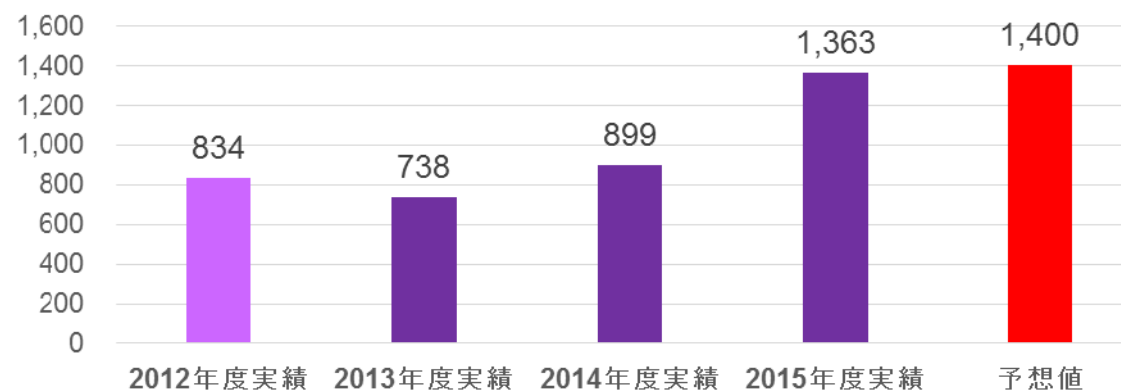
経常利益 (百万円)

■ 2015年度実績は
2012年度比118.4%



当期純利益 (百万円)

■ 2015年度実績は
2012年度比163.4%



～未来を預かる、未来を運ぶ～



株式会社 中央倉庫

4. 前中期経営計画の実績総括

(4) 設備投資の状況

○設備投資の状況

単位:百万円

	2013年度	2014年度	2015年度	累計
設備投資額	1,306	1,304	2,266	4,877
新設・増設	670	816	1,222	2,709
改修等	235	167	149	551
車両更新	209	161	233	603
その他	192	160	662	1,014

前中計期間
設備投資額
6,000百万円
を予定

主な設備投資

■城南営業所改築工事 ■金沢営業所増築工事 ■滋賀県栗東市土地取得

～未来を預かる、未来を運ぶ～



株式会社 中央倉庫

21

4. 前中期経営計画の実績総括

(5) 連結財務指標

	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	12年度 対比
自己資本比率(%)	81.6	81.7	81.3	80.1	△1.5
ROE(%)	2.6	2.3	2.7	3.9	1.3
ROA(%)	3.7	3.2	3.6	4.0	0.3
ROIC(%)	4.0	3.5	3.9	4.3	0.3
1株当たり純資産(円)	1,711.44	1,739.57	1,814.36	1,831.25	119.81

※ROIC=(営業利益+受取利息・配当)÷(純資産+有利子負債)

4. 前中期経営計画の実績総括

(6) 配当実績

決算年月	2012年 3月期	2013年 3月期	2014年 3月期	2015年 3月期	2016年 3月期
中間(円)	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
期末(円)	12.50	13.50	12.50	12.50	12.50
通期(円)	22.50	23.50	22.50	22.50	22.50
配当性向(%)	50.8	51.6	57.9	47.6	31.4
DOE(単体)(%)	1.4	1.4	1.3	1.3	1.2

※2013年3月期の期末配当には大阪証券取引所市場第一部上場記念配当1円を含む。

4. 前中期経営計画の実績総括

(7) 経営戦略への具体的取組み実績

①ソリューション営業力と事業基盤の強化

- 顧客ニーズに対応した物流拠点の提案、開設
- 富山地区での医薬部外品の取扱い拡大
- 保管場所の最適立地提案による取扱い量の大幅拡大

②事業基盤のネットワークの拡充

- 業務提携先との連携強化による輸送の拡大
- 協力会社の開拓による保管・配送地区の拡大
- 自社便(中倉陸運)での車両の大型化および増車による輸送機能の増強

4. 前中期経営計画の実績総括

(7) 経営戦略への具体的取組み実績

③品質本位サービス提供による信頼性の向上

- バーコードやRFIDの導入・活用による倉庫管理品質の向上
- 業務品質向上活動の取り組みの継続
- 中倉陸運全車両へのドライブレコーダー設置による業務品質の向上

④コスト競争力の確保

- 城南営業所改築および金沢営業所増築
- 城南営業所南倉庫の売却および滋賀県栗東市土地の取得
- 老朽化建物解体跡地の賃貸などによる保有資産の有効的活用

4. 前中期経営計画の実績総括

(7) 経営戦略への具体的取組み実績

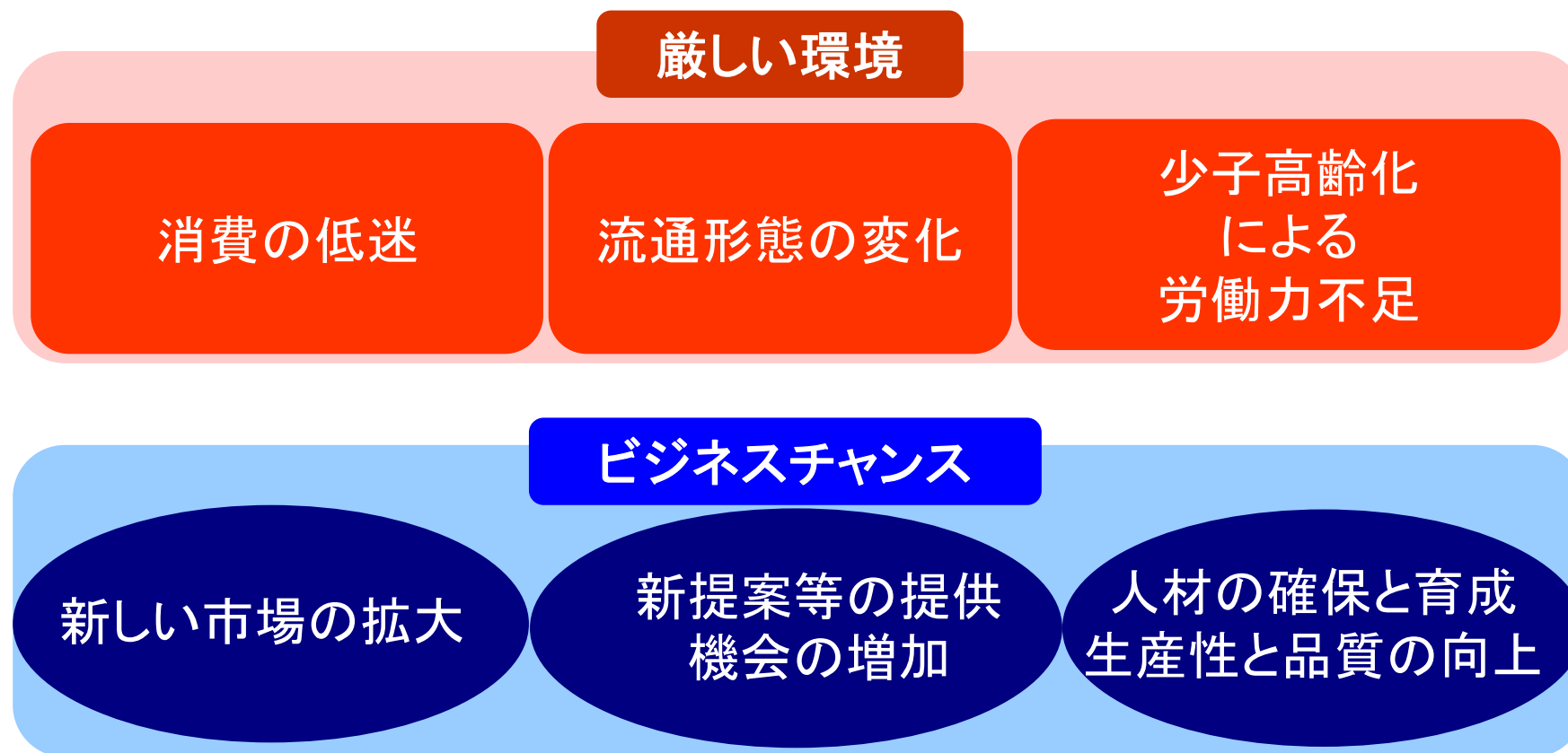
⑤提案型営業戦力の強化と専門技術継承に向けた取組み

- 若手営業開発担当者の育成
- ジョブローテーション制度の導入・実施
- 国際貨物部門における通関専門知識の共有化推進

5. 新中期経営計画『FORWARD 2018』
(2016～2018年度)

5. 新中期経営計画『FORWARD 2018』

(1) 経営環境の見通し



5. 新中期経営計画『FORWARD 2018』

(2) グループ経営中長期ビジョン

①お客様の満足を得るソリューションを提案できる企業

②多様な物流サービスが提供できる総合物流会社

③収益力、健全な財務バランスと高度な品質に
支えられた信頼感のある企業

④ESG(環境・社会・ガバナンス)に取り組む企業

⑤未来志向で創造力ある人材が育つ風土を持つ企業

5. 新中期経営計画『FORWARD 2018』

(2) 戦略基本方針

基本方針

- 多様化する物流に適応できる企業
- 強固な経営財務基盤と高度な品質に支えられた信頼できる企業
- 全てのステークホルダーと共に歩み成長していく企業

5. 新中期経営計画『FORWARD 2018』

(3) 具体的取組み

① 提案営業力の強化

- ◆地域密着型の営業の強化
- ◆多機能倉庫（定温倉庫、危険品倉庫等）や多様な物流加工ノウハウを駆使した営業
- ◆物流システムに関する研究・開発の推進

② 総合物流機能の強化

- ◆拠点間ネットワークの有効活用
- ◆業務連携推進による取扱物量拡大
- ◆提携会社等との連携強化による国際貨物の積極的取組み

5. 新中期経営計画『FORWARD 2018』

(3) 具体的取組み

③ 保有資産の収益性向上に向けた取組

- ◆遊休資産の賃貸等再利用の検討
- ◆梅小路地区の環境変化に対応した資産の有効活用の検討

④ 業務品質の維持向上

- ◆既存システムの見直しによる業務品質の効率化、堅確化
- ◆自社便強化による輸送品質の向上
- ◆現場力の更なる強化を目指した組織再編の検討

5. 新中期経営計画『FORWARD 2018』

(3) 具体的取組み

⑤ 環境経営の継続、地域社会への貢献と更なるガバナンス強化への取組

- ◆グリーン経営の継続
- ◆構内照明のLED化、フォークリフトのバッテリー車化の推進継続
- ◆地域社会への貢献（祭事協賛、文化財保護活動）

⑥ 人的資源の確保・育成と多様な人材の活躍推進

- ◆女性の活躍推進への積極的取組み
- ◆中途採用の推進、高齢者の雇用の促進

5. 新中期経営計画『FORWARD 2018』

(4) 連結業績目標

	2015年度 実績	2016年度 予想値	2018年度 目標値	2015年度 実績比
営業収益	238億円	245億円	260億円	8.9%
営業利益	15億円	15.6億円	17億円	10.2%
経常利益	17億円	17億円	18億円	5.9%

～未来を預かる、未来を運ぶ～



株式会社 中央倉庫

34

5. 新中期経営計画『FORWARD 2018』

(4) 連結業績目標

	2015年度 実績	2018年度 目標
営業利益率	6.5%	6.5%
自己資本比率	80.1%	80%程度
ROIC(投下資本利益率)	4.3%	4.5%

※ ROIC=(営業利益率+受取利息・配当)÷(純資産+有利子負債)

設備投資計画

増改築、用地取得、システム投資等合計70億円程度

5. 新中期経営計画『FORWARD 2018』

(5) 資本政策および株主利益還元策

資本政策

- ・ 時機を捉えた的確な資本政策

配当政策の基本方針

- ・ 純資産配当率1%程度(単体ベース)を下限の目処
- ・ 安定的な配当を実施

株主優待制度

- ・ 現行制度(お米券の贈呈)を継続

買収防衛策

- ・ 買収防衛策を継続

6. コーポレートガバナンスに関する取組み

6. コーポレートガバナンスに関する取組み

コーポレートガバナンスに関する具体的取組み①

● コーポレートガバナンス・ガイドラインの策定

「コーポレートガバナンス・ガイドライン」を策定

(当社HP:<http://www.chuosoko.co.jp/company/governance.php>)

● コーポレートガバナンス委員会の設置

- ① 独立社外取締役を2名選任
- ② コーポレートガバナンス委員会を設置
 - ・ 社外役員、代表取締役で構成
 - ・ 社外取締役が委員長

6. コーポレートガバナンスに関する取組み コーポレートガバナンスに関する具体的取組み②

● 株主総会招集通知の早期発送と発送前開示

- ① 株主総会開催日の3週間前発送
- ② 招集通知の発送前開示を実施予定

● 資本政策の基本方針

時機を捉えた資本政策の遂行

6. コーポレートガバナンスに関する取組み コーポレートガバナンスに関する具体的取組み③

● 公益通報に係る体制の整備

内部通報の窓口のデュアル化（内部監査室・常勤監査役）

● 適切な情報開示の充実

第5次中期経営計画「FORWARD 2018」を開示

6. コーポレートガバナンスに関する取組み

コーポレートガバナンスに関する具体的取組み④

- **独立社外役員の独立性判断基準**

独立社外役員の独立性判断基準を策定

- **取締役会の実効性確保**

取締役会等全体の実効性評価を実施

- **株主との対話**

決算説明会、株主懇談会、株主アンケート等を実施

7. 株式情報



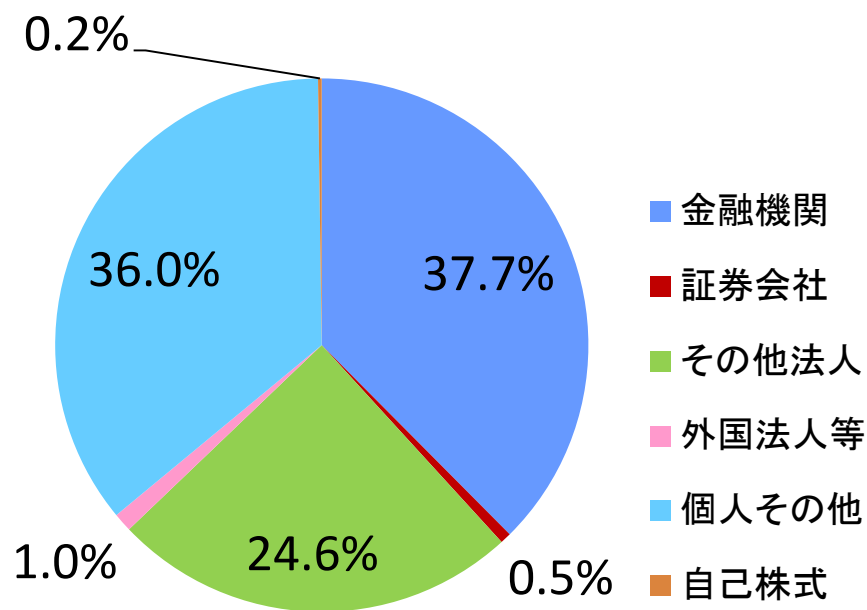
7. 株式情報

所有者別構成

(株式数比率)

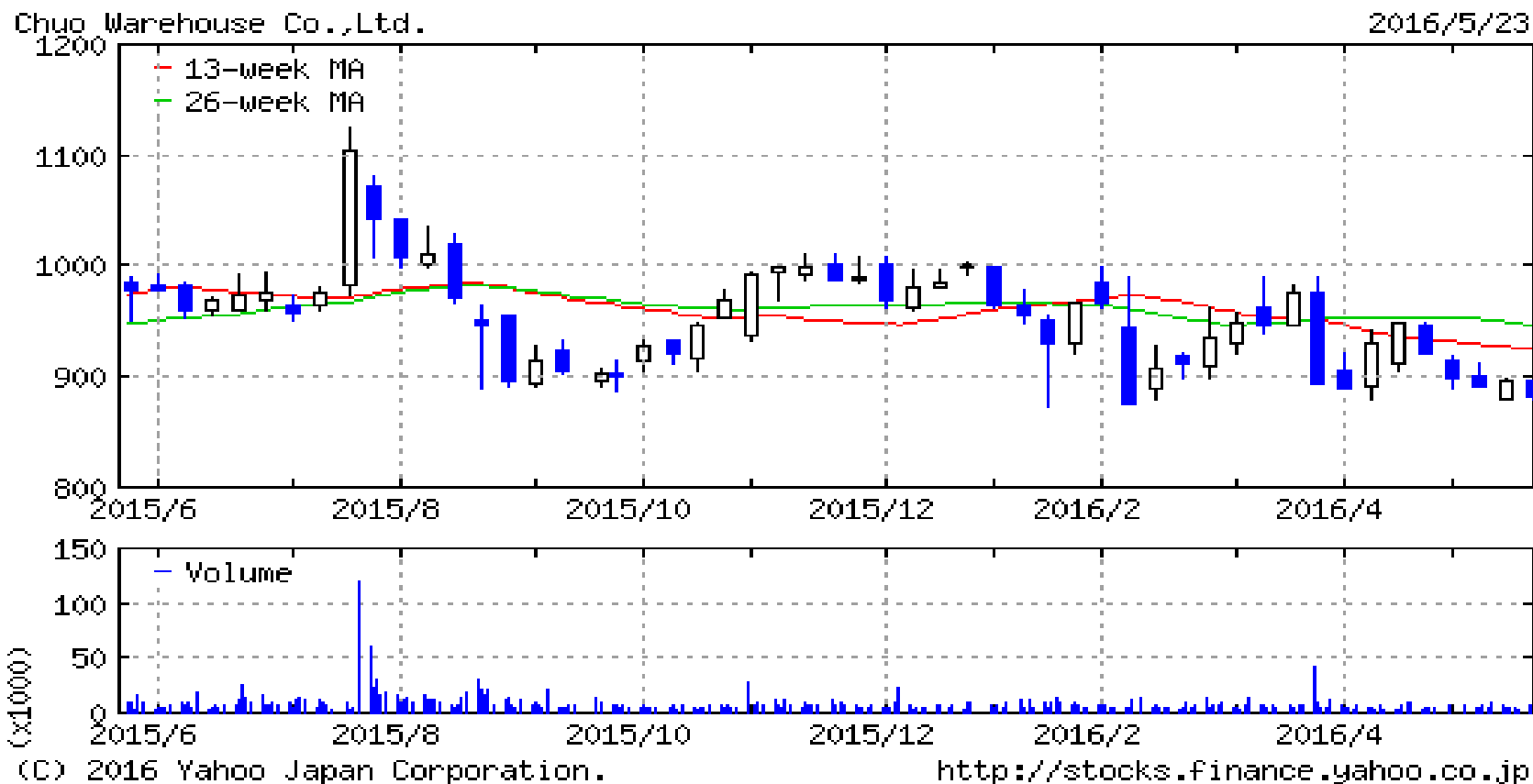
	2015年 3月末	2016年 3月末
金融機関	37.3%	37.7%
証券会社	0.7%	0.5%
その他法人	24.7%	24.6%
外国法人等	1.1%	1.0%
個人その他	36.0%	36.0%
自己株式	0.2%	0.2%
計	100%	100%

2016年3月末
所有者別構成比



7. 株式情報

当社株価と出来高推移



～未来を預かる、未来を運ぶ～



株式会社 中央倉庫

44

証券コード:9319

本日はご多忙のところご来臨賜り
ありがとうございました。

本資料に含まれる将来の予測に関する事項は、本資料作成時点において入手可能な情報による当社の仮定及び判断に基づくものであり、既知または未知のリスク及び不確実性が内在しています。従って、実際の業績等はさまざまな要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。また、本資料は情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。



未来を預かる 未来を運ぶ
株式会社 中央倉庫